

次の年表をみて、後の問いに答えなさい。

(1) 五箇条の御誓文^①について、その内容に当てはまらないものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 会議を開き、多くの人の意見を聞く
- イ 身分を問わず、国家の繁栄を目指し努力する
- ウ これまでの悪い習慣は捨てる
- エ キリスト教は引き続き禁止する

(2) 版籍奉還^②について、「版」が示すものは何か答えなさい。

(3) 【 A 】にあてはまる言葉を答えなさい。また、その内容や影響について述べた文として正しいものを次から選び記号で答えなさい。

- ア 県だけでなく、府も設置された
- イ もとの大名が知藩事として赴任した
- ウ 地方分権体制の土台ができた
- エ 琉球王国が沖縄県とされた

(4) 富岡製糸場^③について、この工場に取り入れられたのはどこの国の技術や機械ですか。

(5) 徴兵令^④について、兵役の義務を負ったのは満何歳以上の男子でしたか。

(6) 地租改正^⑤について、税金を誰がどのように納める制度として定められたか、簡単に説明しなさい。

(7) 【 B 】 【 C 】にあてはまる言葉をそれぞれ答えなさい。また、倒幕に活躍した板垣・西郷が反政府の立場を取る理由となった、政府内の政治論争は何か答えなさい。

西暦	できごと
1868	<u>五箇条の御誓文</u> ^① が発表される
1869	<u>版籍奉還</u> ^② が行われる
1871	【 A 】が行われる
1872	<u>富岡製糸場</u> ^③ が作られる
1873	<u>徴兵令</u> ^④ が出される <u>地租改正</u> ^⑤ が始められる
1874	板垣退助らが【 B 】を提出する
1877	【 C 】で西郷隆盛が敗死する

(1)	(2)	(3) 言葉
(3) 記号	(4)	(5)
(6)		
(7) B	(7) C	(7) 論争

解答

- (1) エのキリスト教禁止は御誓文の翌日に出された「五榜の掲示」の内容です。
- (2) 版とは土地、籍とは人民を指します。
- (3) イ 知藩事は版籍奉還後に置かれました。廃藩置県で知藩事は廃され、県令が政府から派遣されました。
ウ「地方分権」でなく、「中央集権」です。
エ 廃藩置県（1871年）の後、琉球藩が設置されます（1872年）。琉球藩が沖縄県となるのは1879年のことです。室町幕府は京都にあったので、六波羅探題の設置はありません。
- (4) 富岡製糸場にはフランス式の技術・機械が導入されました。
- (5) 徴兵の対象となったのは満20歳以上の男子です。
- (6) 地租改正当初は、土地の所有者が地価の3%を現金で納めることとされましたが、地租改正反対一揆が相次ぎ、1877年には2.5%に引き下げられました。
- (7) 板垣退助が提出したのは民撰議院設立建白書、西郷隆盛が敗れたのは西南戦争です。この2人は征韓論での論争に敗れ、政府を去りました。

(1) エ	(2) 土地	(3) 言葉 廃藩置県
(3) 記号 ア	(4) フランス	(5) 20
(6) 土地の所有者が地価の3%を現金で納める		
(7) B 民撰議院設立建白書	(7) C 西南戦争	(7) 論争 征韓論